

## Docu-SE<sup>®</sup>

# 設計計算書作成支援システム(Ver.1.1)

### 【特徴】

- ①本支援システムは、(株)ジェイアール総研エンジニアリング（JRSE）が開発した JRSNAP のオプションツールです。
- ②JRSNAP の解析および照査結果を取り込み、設計成果になる各種の帳票を効率良く整理し、設計計算書の作成を支援することができます。
- ③設計実務の観点から、JRSNAP の結果を再度加工処理し、部材断面図および照査・検討ステップを反映した設計総括表の作成ができます。また、杭の段落とし設定および杭の抵抗モーメント図の自動作成ができます。
- ④本支援システムは、「複数検討作業処理ツール（Batch）」と「詳細計算書作成ツール（Detail）」から構成されます。
- ⑤Batch は複数検討作業の支援ツールとして、JRSNAP と連携してシンプルなデータ入力で、様々な検討ケースにおける地震時の構造物の応答値を算出し、部材や基礎の照査を効率的に行えます。
- ⑥Detail は詳細計算書作成の支援ツールとして、JRSNAP および各オプションツールからの各種の帳票や図化結果を編集・整理し、一括で出力することができます。
- ⑦本支援システムは、JRSNAP のバージョン「Ver. 5.1-L03」以上が必要で、JRSNAP のバージョンアップに応じて更新します。

### 【用途】

- ①「鉄道構造物等設計標準・同解説」に準拠した鉄道構造物を対象に、JRSNAP による耐震設計作業に利用できます。
- ②JRSNAP による複数検討作業に必要な重複する入力データを最小限に減らしたうえ、人工的に行うピックアップ作業を自動化することにより、効率性を大幅に向上します。
- ③構造形式は橋梁・高架橋（単純桁式・連続桁式・ラーメン式）のほか、任意の上部構造形式にも対応できます。基礎構造物は直接基礎および杭基礎形式に対応しています。

### 【動作環境】

- ①O S : Windows8<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>10（タブレットモードを除く）
- ②C P U : 1 ギガヘルツ（GHz）以上のプロセッサ（2.0GHz 以上を推奨）
- ③メモリー : 1 ギガバイト（GB）以上（2.0GB 以上を推奨）
- ④プリンター : OS の動作環境に対応した機種
- ⑤その他 : インターネットへ接続できる事（ライセンス認証用）

**Docu-SE (Ver.1.1-L03)**

Batch: 複数検討作業処理ツール | Detail: 詳細計算書作成ツール

開発・販売・保守・サポート: 株式会社ジェイアール総研エンジニアリング (JRSE)

**複数検討結果を自動的に比較・抽出**

JRSNAPでの複数解析ケースの設定

**各種帳票と図化を一括で編集・出力**

設計計算書出力帳票の選択

照査パラメータの設定

設計計算書のプレビュー

杭の段落しの設定

設計計算書の項番・タイトル編集

●開発・発行：(株)ジェイアール総研エンジニアリング (JRSE)

連絡先：(株)ジェイアール総研エンジニアリング ソフト販売窓口

〒186-0002 東京都国立市東1-4-13 COI 国立ビル

TEL 042-575-3821 E-mail [support\\_sale@jrseg.co.jp](mailto:support_sale@jrseg.co.jp) URL <http://www.jrseg.co.jp/>